

いつでも一緒だった…



三人で描いた夢



届けたい、この想い。



# タッチ

犬童一心監督作品

長澤まさみ 斉藤祥太 斉藤慶太

RIKIYA 平塚真介 上原風馬 安藤希 若槻千夏 福士誠治  
 風吹ジュン / 山崎一 徳井優 高杉豆 渡辺哲 生田智子 / 本田博太郎 小日向文世 宅麻伸  
 原作:あだち充 (タッチ 小学館/少年サンデーコミックス刊) 脚本:山室有紀子 音楽:松谷卓 オリジナル・サウンドトラック (EPIC レコードジャパン)  
 主題歌:「歌びの種」YUKI 挿入歌:「タッチ」「夢の続き」ユナ (EPIC レコードジャパン)  
 製作:本間英行 制作総括:鳥谷龍成、亀井修、奥野敏聡、平井文宏  
 プロデューサー:山中和成 ラインプロデューサー:前田光治 キャスティングプロデューサー:田中忠雄 アシスタントプロデューサー:遠藤学  
 撮影:高井孝洋 (J.S.C.) 美術:小川富美夫 録音:矢野正人 照明:足田ヨシタケ 編集:曾嶋信一 助監督:熊澤賢人 制作担当:平山高志  
 音楽効果プロデューサー:小川利弘 VFXスーパーバイザー:坂美佐子、荒木史生 VFXディレクター:太田瑠香織 音楽プロデューサー:北原京子  
 製作プロダクション:東宝映画 製作:「タッチ」製作委員会 (東宝/小学館/オー・エル・エム/日本テレビ放送網) 配給:東宝 ©2005 タッチ 製作委員会



[touch.yahoo.co.jp](http://touch.yahoo.co.jp)







## 初めての恋の切なさも、キラキラ輝く

双子の兄弟、達也と和也、そして恋物語のヒロイン、南。三人が織り成す甘酸っぱい恋模様を繊細に描き、世代を超えて国民的反響を呼んだ、あだち充原作の青春ラブストーリー「タッチ」。

81年からスタートした「少年サンデー」(小学館)でのコミック連載、85年からのテレビアニメ放映、劇場版アニメの公開、TVスペシャルの放映、そしてDVD化や再放送と「タッチ」は今でも多くの人々から愛され続けている。

注目の南役は「世界の中心で、愛をさけぶ」での演技が記憶に新しい長澤まさみ。「セカチュー」でブレイク後、初の主演映画。「あまり原作は意識しないようにして、爽やかで素敵なお女の子を演じられたらと思います。」と早くも長澤版「浅倉南」に期待が高まる。達也、和也役はテレビドラマ「キッズ・ウォー」シリーズや「ホットマン」で注目された斉藤祥太・斉藤慶太の二人。双子であること以上に本格的野球経験もあり、夢のキャスティングが実現した。

監督は「ジョゼと虎と魚たち」でリアルな若者の恋愛感情を瑞々しく、そして優しいまなざしで描き出した犬童一心。そして主題歌はキュートなボーカルでファンを魅了し続けるYUKIが、本作のために書き下ろした。「夢と約束」という映画のテーマにも繋がる究極のバラードナンバー。また挿入歌として17才の歌姫ユナが、80年代に大ヒットしたオリジナル曲「タッチ」をカバーしている。水彩画のように涼しげな映像の中でキラキラと輝く純愛を超えたピュア・ラブストーリーが新たに誕生します。



## 幼馴染み故の、ピュアで切ない恋物語。

上杉達也(斉藤祥太)と和也(斉藤慶太)は双子の兄弟。隣に住む浅倉家の一人娘の南(長澤まさみ)とは、小さな頃から何をするにもいつも一緒に幼馴染み。自分たちの明青学園が甲子園に出場することを夢見る南。スポーツ万能で成績優秀な弟の和也と明るく可愛い南は誰もが認める似合いのカップル。それに反し、兄の達也は落ちこぼれ。勉強、スポーツ、異性からの人気と、和也に比べるとどうしても見劣りしてしまう。

和也は好きな南の夢を叶えるために野球部のエースとして活躍していくが、一方で達也も心の中では南のことを想っていた。南は和也からの好意を知りながらも、密かに達也の方に惹かれていった…。

南が最初にキスをしたのは達也だった…。

甲子園出場をかけた高校一年の西東京大会。明青は順調に勝ち進んでいき、待ちに待った決勝戦の朝、和也は交通事故に遭ってしまう…。



2005年/カラー/日本映画/ヴィスタサイズ/ドルビーデジタル



南、達也、和也、  
ずっと近くで想いあっていた。  
自分の気持ちに、  
気づかないふりをして…。

# タッチ

犬童一心監督作品

[touch.yahoo.co.jp](http://touch.yahoo.co.jp)

9.10 sat. Roadshow  
特別鑑賞券発売中! 一般¥1,300

日比谷・東宝映画街  
03 (3591) 1511  
シネマシネ  
入替制

渋谷バルコバート3.8F  
03 (3477) 5905 www.cinequinto.com/  
シネクイント

